

丹後市民局NEWS

丹後町の人口

	R1.5月末	前月比
0~14歳	460	-2
15~64歳	2,494	-4
65歳~	2,162	-8
計	5,116	-14

元気にしとったかえ？ 還暦式〜60のつどい〜

6月15日(土)、丹後町出身で今年度60歳を迎える方を対象とした「還暦式〜60のつどい〜」が開催されました。

この取組は、NPO法人気張る！ふるさと丹後町が企画し、旧間人中学校区、旧宇川中学校区それぞれ世話役の方々と共に半年以上前から名簿作成や案内状の発送を行うなど手作りで運営されているもので、今年で11回目の開催となりました。当日は約50人の方が参加され、間人太鼓の演奏、丹後町の現状報告、健康づくりについての講演などが行われました。参加者の中には、千葉県から参加された方もおられるなど、旧友との再会を楽しまれました。



各中学校の校歌を大合唱！

夏を前に・・・ビーチクリーン

海水浴シーズンを控え、丹後町内の海岸では各地区の皆さんの手で海岸清掃が実施されています。6月には町内4箇所、海岸で清掃活動が実施され、1トン土嚢袋にして、なんと約85個のゴミが回収されました。



6/23 立岩周辺清掃には40人が参加

丹後町な場所 **平国営農地の少し上**

今回の場所は平国営農地である国営農地です。写真に写っているビニールが、前回の丹後市民局ニュースでインタビューをさせて頂いた酒井さんがぶどうを作られているところです。そこからの眺めもとても素敵だったのですが、そこからもう少し上上がった丹後縦貫林道から撮った写真です。右奥には谷から海が顔を出し山々のいろんな緑と、その中にある海の青と空の青、山の上から見るとこの全体の景色は素晴らしいです。是非皆さんも天気の良い日に行ってみてください！
(地域おこし協力隊 大木史帆)



花火・鮎・夏祭り！

間人みなと祭は、より多くの方に楽しんでいただきたいたいの想いで、今年から7月の第4土曜日に開催されます。宇川の自然を楽しむアユ祭りは丹後町ならではの取り組みです。



日程	イベント
7月26日(金)	中浜港祭 (中浜漁港)
7月27日(土)	間人みなと祭 (間人漁港)
8月15日(木)	宇川アユ祭 (中瀬橋 親水公園)
8月23日(金)	成願寺地藏盆祭 (成願寺)
8月24日(土)	穴文殊祭典 (穴文殊)

丹後町な人 **東 恒好さん**



今回紹介する方は「NPO法人気張る！ふるさと丹後町」広報担当理事の『東 恒好』さんです。東さんは元々間人の出身で、大阪で町づくりのコンサルタントの仕事をしてきました。当団体が企画された還暦式に出席したのをきっかけに、今の仕事を生かし生まれ故郷に貢献出来ないかと、5年前当団体に入り丹後と大阪を行き来されています。

当団体の中で驚いた取り組みの一つに「ささえ合い交通」があります。スマートフォンでのウーバーアプリを活用した動き。それをいち早く考え行動に移された事は凄い事だと思います。

東さんにこの動きが5年後10年後どのようなようになってほしいですか？と質問すると「京丹後市全域でささえ合い交通が使えるようになり、観光客の方にも利用してほしい」とのことでした。住んでいる方がドライバーなので、地元の声を聞きながら名所を回れるのは贅沢な時間かと感じます。東さんは「この事業をきっかけに丹後町全体の皆さんで、一つになり、丹後に多くの方が来て頂きたい」とおっしゃられてました。

現状ドライバーの方の登録数も少なく、負担になっていたり、課題がないわけではありません。東さんも毎週大阪から丹後に通い、ささえ合いの管理、ドライバーもされています。大阪から毎週通う事は簡単なことではないと思います。それをしてでも故郷の人々のため動こう、何かやろうという想いに感銘を受けました。

先を考えた時、これがいかに重要な役割を果たしているかがわかるような気がしますが、そんな私もまだ利用した事がないので、乗ってみようと思えます。今ではなく将来のため、一度皆さんも利用してみたいかがでしようか？東さん忙しい中貴重なお話ありがとうございました！

(地域おこし協力隊 大木史帆)

